

プルデンシャルのサプライヤ行動規範

プルデンシャルは、事業を展開するすべての国において、正直かつ倫理的な方法で、最高水準の誠実さと説明責任をもってビジネスを遂行することにコミットしています。プルデンシャルは、当社の請負業者、コンサルタント、サプライヤ、およびベンダー（以下、総称して「サプライヤ」）が、当社のために請け負ったすべての商品、サービス、ビジネス活動を、同じレベルの正直さと誠実さを持って提供することを期待しています。

プルデンシャルの価値観に沿って、当社はサプライヤが倫理的、人道的、社会的な責任を果たし、法的に準拠したビジネス プラクティスを行うことにコミットすることを期待しています。本「サプライヤ行動規範」(以下、「サプライヤコード」) は、プルデンシャルに商品またはサービスを提供するすべてのサプライヤに対するこのような期待事項を定めたものです。当社は、サプライヤがこのサプライヤコードに従って活動と業務を遂行し、これらの価値基準を支持するポリシーを維持し施行するものと期待しています。

プルデンシャルは、サプライヤ選択プロセスでスクリーニングを行い、サプライヤがリクエストに応じてこのサプライヤコードへのコンプライアンスを実証できるものと期待しています。このサプライヤコードに反した行動をとるサプライヤは、今後のプルデンシャルとの関係を損なう恐れがあります。

このサプライヤコードの期待事項が、サプライヤのプルデンシャルとの契約条件と矛盾することは意図されていません。サプライヤの契約条件とこのサプライヤコードの間に矛盾がある場合は、契約条件が優先されます。

誠実で倫理的なビジネス プラクティス

正直さ、誠実さ、および説明責任は、プルデンシャルが中心に据えている重要な価値基準です。当社は、世界各国のすべての管轄区域でのすべての事業活動において、当社の [行動規範](#) およびすべての適用法と規制を遵守します。同様に、プルデンシャルはすべてのサプライヤが、ビジネス上の取引において、個人としておよびプロとして、最高水準の誠実さと倫理をもって行動することを期待しています。サプライヤは、プルデンシャルのビジネス行動および倫理の規範を確認し、そこに定められた原則と価値基準に従って行動することが期待されています。

サプライヤは、米国の海外腐敗行為防止法を含む、適用されるすべての公正取引法、独占禁止法、競争法、腐敗行為防止、および贈収賄防止法を遵守しなければなりません。

贈り物、接待、利益相反

サプライヤは、政府関係者または他のいかなる人物と取引する際は、不適切な仕方でビジネスを獲得または維持したり、行動に影響を与えたり、プルデンシャルのためにまたはプルデンシャルに代わって不適切な利益を得たりする目的で、キックバック、賄賂、政治献金、贈り物、優遇、または価値があるいかなるものをも供与、提供、約束、受領してはなりません。

懸念事項の報告

プルデンシャルとの取引において、サプライヤがプルデンシャルの行動規範またはこのサプライヤ規範に違反していると思われる状況に気付いた場合は、プルデンシャルの倫理およびコンプライアンス オフィスに懸念を報告することが奨励されています。

このサプライヤコードに関する質問がある場合、または懸念を報告する場合は（現地法で許可されている匿名も含む）、プルデンシャルの倫理ヘルプライン 1.800.752.7024（米国の場合）に連絡するか、[倫理ヘルプライン](#)の Web サイトに報告を提出してください。プルデンシャルは、申し立てられた不正行為を十分に調査し、不正行為に対処します。そして、不正行為の再発を防ぐことにコミットしています。

報復防止

サプライヤは、プルデンシャルのために遂行した業務から知りえたコンプライアンス上の問題またはその他の倫理的な問題を報告した従業員、またはそのような苦情の調査に善意から協力した従業員に対する報復を禁止しなければなりません。

人権および公正な労働慣行

人権を尊重しそれにコミットすることは、プルデンシャルの文化の根幹を成しています。私たちは、[プルデンシャルの人権に関するステートメント](#)で、人権に対するコミットメントを表明しています。

プルデンシャルは、当社の基本的な価値基準を共有し、個人の人権啓発に取り組んでいるサプライヤと協働することにコミットしています。当社は、サプライヤが従業員、エージェント、顧客、ビジネス パートナーを敬意と尊厳をもって扱い、法律で保護されているステータス、状況、カテゴリーに基づき、虐待、ハラスメント、差別をなくすことを期待しています。サプライヤは、同一賃金、児童労働、強制労働、奴隷制と人身売買、および賃金および労働時間について扱う法律を含め、適用されるすべての労働法、健康と安全法、差別禁止法、報復禁止法、およびその他の職場法を遵守しなければなりません。

サプライヤ ダイバーシティ

プルデンシャルは、多様なバックグラウンドを持つ人によって所有される、資格に適った事業者が、当社のサプライヤとして参入する機会を提供することにコミットしています。詳細については、[サプライヤ ダイバーシティ](#)のサイトをご覧ください。当社は、私たちが属しているコミュニティで使用する商品やサービスの提供に、可能な限り多様なサプライヤを使用することにより、サプライヤ ダイバーシティを促進しています。当社のサプライヤ ダイバーシティ プログラムは、マイノリティ、女性、退役軍人、退役傷病軍人、障害がある人、LGBT の人が所有する企業など、多様なサプライヤをいくつかに分類しています。私たちの目標は、競争力のある調達と選定基準を保ちながら、多様なサプライヤに対する総支出を拡大することです。当社は、サプライヤがその業務を行うときおよび請負業者を決めるときに、これらのサプライヤ ダイバーシティ原則を取り入れることを期待しています。

サイバー セキュリティとデータ プライバシー

サプライヤは、プルデンシャルの情報とサイバー セキュリティ ポリシーおよびプライバシー ポリシー、基準、手順の要件によって定められているところに従い、すべてのプルデンシャル情報をそのライフサイクル全体で保護する責任があります。サプライヤは、責任を負っているプルデンシャル情報を保存、処理、送信するプルデンシャル情報システムが、プルデンシャルの情報とサイバー セキュリティ ポリシー、基準、手順に従って保護されていることを確認する必要があります。当社は、プルデンシャルが委託したすべての情報の機密性、整合性、継続的な可用性を保護および維持するために設けられたプログラムをサプライヤが策定することを期待しています。プルデンシャル情報およびプルデンシャル システムにアクセスするサプライヤのすべての人員は、プルデンシャル情報とサイバーセキュリティのポリシー、基準、手順をすべて遵守する必要があります。さらに、サプライヤは、強力なプライバシー ポリシーとデータ セキュリティ コントロールを維持して施行し、適用されるすべての法的および規制上の要件、ならびにプルデンシャルとの契約上の義務を履行しなければなりません。

リスク管理

サプライヤは、提供中のサービスに堅牢なリスク管理プロセスを適切に敷くことが期待されています。これには、サイバー セキュリティ、プライバシー、事業継続、記録管理、物理的セキュリティ、ベンダー ガバナンス、および規制コンプライアンスなど、重要なリスク カテゴリーが含まれますが、これらに限定されません。

環境

プルデンシャルは、当社の事業のあらゆる側面において、および公共の政策イニシアチブを通じて、カーボン フットプリントを削減し、回復力のあるコミュニティを構築することを目指して、責任ある環境慣行を推進しています。このような慣行は、気候条件の変化に伴うリスクを低減する取り組みにおいて、お客様と協力する作業にも適用されます。詳細については、[環境および持続可能性](#)のサイトをご覧ください。プルデンシャルは、適用されるすべての環境法をサプライヤが遵守し、排出量の削減または軽減、天然資源の持続可能な利用の増強、および廃棄物の削減または排除など、その事業運営が環境に与える悪影響を最小限に抑えるよう努めることを期待しています。